

3月議会定例会

令和4年度一般会計当初予算は

総額40億4千万円

(前年度比11.2%増)

令和4年度3月議会定例会が、3月9日から18日までの8日間にわたり開催され、条例の一部改正や義務教育学校工事請負契約の一部変更、町有財産の無償貸付、令和4年度各会計当初予算案等39議案が提案され、いずれも可決されました。

令和4年度一般会計当初予算の総額は40億4千万円で、新年度事業として、教育や町民福祉等の分野において、特色ある事業を予算化したことにより、前年度より4億8百万円増の予算となっています。

行政報告

◆新型コロナウイルスワクチン3回目接種

3月12日、午後2時から5時までの計画で集団接種が始まり、接種初日は、120人の接種を予定しています。

今後につきましては、毎週土曜日の同程度の時間で5月28日まで集団接種を予定しています。

希望者が多い場合は接種日を追加しますが、今のところ5月いっぱいでは一定の目途がつくものと考えています。

医療機関による個別接種も進んでおり、3月4日現在で352人接種済みです。今後、集団接種と併せて、接種スピードを加速させていきます。

◆田中地区の犬問題

田中地区の犬問題については、2010年頃から現在まで、10年以上にわたり近隣・周辺住民の方々、保健所をはじめとする行政機関関係者が、多大な労力をかけてきた経緯がありました。

2月28日(月)午前8時30分から、「動物の愛護及び管理に関する法律違反」などの疑いで、秋田県警の現場検証と家宅捜索が行われ、家から犬11頭、小屋から犬5頭、計16頭が捕獲されていますが、屋外にまだ10数頭残されていることから、今後、関係機関と連携し、対応して参ります。

この問題につきましては、町として、常に注視して参りますし、協力出来ることは可能な範囲内で対応して参りたいと考えています。

◆火災について

3月3日(木)午前10時5分に二ツ井消防署藤里分署へ救急搬送の依頼があり出場し、熱傷が確認されたため能代市の病院へ搬送中、傷病者へ状況を確認したところ、2月28日(月)頃、自宅居間で

紙屑に火を付けた際に負傷したとのことでした。

このことから、消防、警察、役場担当者が、藤里町粕毛宇春日野地内の自宅を確認した結果、缶の中に屑焼き跡があり、床暖房用パネル30cm×10cm及び長靴1足が焼損していたため、火災扱いとなったものであり、結果として、今年1件目となっていました。

なお、正確な出火日時、出火原因については、現在調査中とのことでした。

◆新年度予算について

本町の令和4年度当初予算については、国の動向を踏まえ、「藤里町まちづくり計画(後期計画)」「まち・ひと・しごと創生総合戦略」「藤里町過疎地域持続的発展計画」を基本に据え、感染症の拡大を契機として、新しい生活様式への適応が求められるなど、社会の仕組みそのものが転換期を迎えている中で、各施策の効率的・効果的な目標達成のために、真に必要な取組みや事務経費に対して重点的な財源の配分を行うことを目標に編成にあたってきました。行政の更なる改善と、財政基盤の確立強化とともに、住民ニーズに対応した事業を進めて参る所存であります。

◆令和4年度産米生産の目安

昨年12月に、秋田県全体の生産の目安が示されており、藤里町においては1月25日書面開催の町農業再生協議会臨時総

